

NMRデータサイエンス技術開発と ブルーエコノミーへの展開

2024年

4月19日(金)

15:00~16:30

Teams
開催

定員
100名

主催
産総研
中国センター

理化学研究所 環境資源科学研究センター 環境代謝分析研究チーム

菊地 淳 チームリーダー

NMRは有機構造解析に広く使われてきたが、近年の小型装置開発は顕著であり、ラジオ波発生・検出機として捉え直せば、非侵襲性の高いモニタリング機器として利用できるかもしれない。演者はヒト検体、環境試料、食品や材料等をできるだけ非侵襲的にサンプリングし、かつモニタリング情報を蓄積する計測機器としてNMRを利用し、データベース蓄積とデータサイエンス技術開発を遂行してきた。

講演では2030年時に国内だけでも、40兆円規模と試算されるブルーエコノミー市場への期待と、演者らの研究展開を御紹介したい。

申込締切:4月15日(月)まで

申込フォーム:

<https://forms.office.com/r/RpBSw97m3H>

オンライン視聴に必要なリンク情報等を記載した招待メールを
開催日前日までに送付いたします。

